

第 50 回 全国設備管理強調月間(2022 年度) 実施要領

全国設備管理強調月間事務局
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

I 第 50 回 全国設備管理強調月間(2022 年度) 実施要領

1. 趣旨

本月間は、経営者層をはじめ全従業員の設備管理への意識を高め、設備管理の重要性を広く認識いただくことで、産業界の生産性向上のみならず環境保全や事故、災害防止に寄与することを目的としています。

2. 概要

(1) 推進機関

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会

(2) 実施期間

2022 年 6 月 1 日～6 月 30 日

(3) 後援・協賛(申請予定。下記は昨年度実績)

後援:経済産業省、厚生労働省、環境省、愛知県、福岡県

協賛:公益社団法人化学工学会、一般財団法人省エネルギーセンター、公益社団法人全日本能率連盟、一般社団法人中部産業連盟、一般財団法人日本科学技術連盟、一般社団法人日本化学工業協会、一般財団法人日本規格協会、一般社団法人日本産業機械工業会、公益財団法人日本生産性本部、一般社団法人日本設備管理学会、一般社団法人日本鉄鋼連盟、一般社団法人日本能率協会、一般社団法人日本メンテナンス工業会、公益社団法人大阪府工業協会、関西化学工業協会、公益社団法人山陽技術振興会、中国地区品質経営協会、一般社団法人富山県アルミ産業協会、一般社団法人富山県機電工業会、一般社団法人富山県経営者協会、一般社団法人北海道機械工業会、一般社団法人みやぎ工業会、山口県高圧ガス保安協会、公益財団法人やまぐち産業振興財団

3. 月間における施策

(1) キャッチコピーと各事業場における行事

- ・ <第 50 回キャッチコピー>

手をかけ 気にかけて 言葉かけ 厳しく点検優しく手入れ 設備は私のパートナー

※第 49 回全国設備管理強調月間(2021 年度)キャッチコピー 金賞

- ・ 事業場ごとにそれぞれ自由に特色のある行事を行っていただきます

【例】社内改善発表大会などの開催、経営者層をはじめ従業員全員による設備総点検の実施

(2) ポスター・キャッチコピー・作文の募集、第 50 回記念企画【詳細は、2～5 ページ】

設備管理意識の高揚を図るために、ポスター・キャッチコピー・作文を募集し、当会において優れた作品を選定し表彰します。また、第 50 回記念企画は、Web サイトなどで公開します。

(3) 改善事例発表大会【詳細は、5～6 ページ】

各企業の設備管理や製造現場における改善事例を発表するイベントを開催し、設備管理や製造現場における改善事例を共有します。

4. 問合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 全国設備管理強調月間事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5 階

Tel:03-6865-6081 URL:<https://www.jipm.or.jp/>(「全国設備管理強調月間」で検索)

Ⅱ ポスター・キャッチコピー・作文 募集要領

Ⅰ. 募集項目および要領

<応募様式>

(1) ポスター

- ・ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません
- ・ 図柄の中には必ず次の 2 種類の文字のみを記載し、それ以外の文字（実施期間・当会名称など）は入れないでください
 - 全国設備管理強調月間
 - 手をかけ 気かけ 言葉かけ 厳しく点検優しく手入れ 設備は私のパートナー
- ・ 用紙の大きさは A2 版(42cm×59.4cm)とし、紙質・色数は自由です
- ・ 写真や画像データの使用も可能ですが、次の点に注意してください
 - 製作者が撮影したオリジナルの写真を使用すること。他者が著作権を有するイラスト・写真等の使用、インターネット上の写真のコピーや市販の素材集の使用は禁止します
 - 特定の社名・ロゴ・商品名の記載は禁止します（服・帽子、ヘルメットに会社のロゴなどは記載しない）
 - 作品を送付する際は、折りたたまず、作品が損傷しないようにしっかりと包装してください
 - 製作者名は、応募用紙にご記入のうえ、作品裏面に貼り付けてください

(2) キャッチコピー

- ・ 設備管理の意識向上に役立つと考えるものであれば、何でも構いません
- ・ 公序良俗に反する言葉、差別的な言葉、他社に商標権が帰属する商標の使用は不可とします
- ・ 文字数はおおむね 40 字以内としてください

(3) 作文

- ・ 設備管理や改善事例に関する内容としてください
- ・ 必ずタイトルをつけてください
- ・ 本文は 1,600 字以内としてください（句読点も 1 文字とする）
- ・ 書体、フォントの大きさは問いませんが、特殊な書体は避けてください

<応募対象者>

本月間の趣旨に賛同いただいた企業・事業場の従業員であればどなたでも応募できます。ただし、以下の方は応募できません。

- ・ ポスター：印刷物やコンピュータグラフィック等のデザイン業務を主たる業務とされている方
- ・ 作文：文筆業を主たる業務とされている方

<応募単位・点数>

事業場単位で一括応募とします。社内選考のうえ、以下の点数を厳守してください。

- ・ ポスター：15 点以内
- ・ キャッチコピー：10 点以内
- ・ 作文：3 点以内

<注意事項>

- ・ 社外未発表のオリジナルの作品であること
- ・ 他者が著作権を有するイラスト・写真などの使用、市販の素材集の使用は禁止

<応募方法・締切り>

(1) 応募方法

応募書を WEB サイトよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、

- ・ ポスターは、申込み書を添えて、全国設備管理強調月間事務局まで送付してください
- ・ キャッチコピー・作文は、申込み書と作品を WEB サイトから送信してください

※ 応募作品は返却しません。各自で控えを保存してください

(2) 応募先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 全国設備管理強調月間事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5 階

Tel:03-6865-6081 URL:<http://www.jipm-topics.com/gekkan/apply/>

(3) 応募締切り

2022 年 1 月 28 日(金)

2. 審査・表彰

ポスター、キャッチコピー、作文は、下記の項目・基準にもとづき全国設備管理強調月間事務局および当会の事業企画委員会において審査し、下表の賞の区分に従って表彰いたします。

項目	基準
設備管理意識向上への寄与	設備管理の重要性・設備管理の理念・従業員の心がけ等が強調されていること
独創性	独創的な作品であること
表現力	表現力の優れた作品であること

賞の種別	作品		
	ポスター	キャッチコピー	作文
金賞	1	1	1
銀賞	3	3	3
銅賞	10	10	10
佳作	14 以内	14 以内	14 以内

3. 審査結果発表

2022 年 4 月頃、入選者の連絡窓口へ通知するほか、日本プラントメンテナンス協会のホームページ等において結果を発表します。なお、入選作品には、副賞を贈ります。

4. 入選作品の利用

入選作品は設備管理の重要性の認識向上のために印刷・頒布・公開することがあります。応募する作品については、事前に社内で許可を得てください。

- ・ ポスターの金賞は、全国設備管理強調月間の推進ツールとして頒布し広く利用いただけるようにします
- ・ ポスターの金賞、銀賞は、当会の WEB サイトから画像データとしてダウンロードし広く利用いただけるようにします
- ・ キャッチコピーの金賞は、2023 年度の全国設備管理強調月間のキャッチコピーとなります
- ・ 作文の金賞は、漫画として編集し、当会の WEB サイトから画像データとしてダウンロードし広く利用いただけるようにします

Ⅲ 第 50 回記念企画 募集要領

1. 趣旨・目的

2022 年度は第 50 回の節目となる全国設備管理強調月間です。これを記念し、「(1) わが社の自慢できる保全員・オペレーター」、「(2) あなたの改善 ビフォーアフター(自社の改善の取組みの紹介)」、「(3) ワンポイントレッスンシート」をご応募いただき、多くの方に設備管理や改善の大切さを感じていただく機会としたいと考えております。

2. 募集項目および要領

<応募様式>

(1) わが社の自慢できる保全員・オペレーター

(ミスター保全マン、ミス・ミセス保全マン、メンテナンスエンジニア、オペレーターエンジニアなど)

◆ 自社・自職場の「設備管理・保全業務の要」として、社内で活躍されている方を紹介してください

- ・ 具体的には、設備管理・保全に関する「知識・技能・技術・マネジメント」など、他社に誇れる力を持った方、自慢できる方を紹介してください
 - ・ 所属部門・年齢・性別は不問(設備管理・保全の機能に貢献している方)
- 【例】保全の神様、保全道場主、設備管理に秀でた技術を持っている

(2) あなたの改善 ビフォーアフター

◆ 自社・自職場で行なった改善を「ビフォーアフター」で紹介してください

- ・ 改善内容、方法、また成果の大小は問いません。なるべく改善内容・方法や結果が「客観的にわかる」、「真似しやすい」事例を募集します

(3) ワンポイントレッスンシート

◆ 製造現場・保全・教育で使用している「ワンポイントレッスンシート」を紹介してください

- ・ 実際に現場で使用している「ワンポイントレッスン」、自社のこだわり・わかりやすいシートを募集します

<応募単位・点数>

応募単位・点数に制限はありません

<注意事項>

- ・ 本企画および募集は審査を対象としたものではございません
- ・ 人物が登場する場合は、あらかじめご本人に了承を得てください
- ・ 応募する写真・情報は公開いたしますので、必ず社内で了解を得てください

<応募方法・締切り>

(1) 応募方法

申込み書を WEB サイトよりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、WEB サイトから送信してください

- ・ 「(1) わが社の自慢できる保全員・オペレーター」は、対象となる方の所属・役職・氏名、写真(人物写真、活動中の写真など)、推薦理由(2,000 文字以内、取組みやエピソードなどを含む)を記入してください
- ・ 「(2) あなたの改善 ビフォーアフター」は、文書・画像・写真・動画などのデータと改善に関する説明を記入してください(データの拡張子は jpg, pdf, ppt, pptx, xls, xlsx, doc, docx, mp4、容量はおおむね 5MB 以内)
- ・ 「(3) ワンポイントレッスンシート」は、自社で使用しているフォーマットを pdf 化してご提出ください

(2) 応募先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 WEB サイト

<http://www.jipm-topics.com/gekkan/apply/>

(3) 応募締切り

2022年4月28日(木)

3. 公開

多くの方に設備管理や改善の仕事の大切さを感じていただく機会とするため、第50回記念企画に応募いただいたものは、WebサイトやJIPM公式YouTubeチャンネルなどで、順次公開いたします。

IV 改善事例発表大会 開催要領

1. 開催日程・開催地(予定)

- ・ 開催日程:2022年6月
- ・ 開催地:①東北・北海道、②関東、③北陸、④中部、⑤関西、⑥中国・四国、⑦西日本の各都市(7カ所)
各会場での発表は、ライブ配信します
※ 会場や日程等の詳細は、日本プラントメンテナンス協会のWEBサイトに掲載します
<http://www.jipm-topics.com/gekkan/event/>

2. 事例発表の要領

(1) 発表内容

下記各職場における設備管理や改善に関する改善事例

- ・ 具体的なイメージ: 品質安定化、設備の信頼性向上、管理方法・基準の見直し、作業の効率化・容易化、改善活動の水平展開、安全・環境、左記などの活動にデジタルを利用した改善など

(2) 発表者

運転・製造部門、保全部門等のリーダー・担当者など

(3) 発表方法

次の①または②のいずれかを選択します。

(地域や社会情勢により②のみ、または他の発表方法になることがあります)

① 来場して発表

- ・ 当日会場に来場し発表します。発表は同時にライブ配信します

② 録画発表

- ・ 自社にて事前に撮影した発表の録画映像を当日会場で上映、および同映像をライブ配信します

(4) 発表時間

15分間

- ・ 当日は、発表のほかに質疑応答を5分確保します(会場およびオンラインでの質問)

3. 申込み方法・締切り

- ・ 申込み方法・応募先
WEBサイトに記載の下記URLよりお申込みください。
<https://bit.ly/3HqNe7G>
- ・ 応募締切り
2022年2月18日(金)

4. 審査・表彰

下表の審査項目・基準にてそれぞれの開催地ごとに審査を実施し、優秀な発表を選出します。

- ・ 優秀改善賞：評価の高い発表を発表数に応じて選出します
- ※ 優秀改善賞に選出された発表は、2022年10月に愛知県名古屋市で開催する全国大会に発表がエントリーされます

項目	基準	点数
活動(目標・プロセス)の評価	小集団活動等によって、設備の総合効率、人の作業効率を高め、かつコストの引下げならびに環境保全、災害防止に寄与したかなど	10点
実績の評価	職制と一体となって、企業の目標達成のために自立的に行われた活動の実績	

- ・ 奨励賞：上記の基準のほか、「内容が独創的である」「今後の取組みが期待できる」などの視点で、優秀改善賞の次点に位置づけられるものとして選出します

以上

本実施要領のダウンロード、およびご応募は以下より

URL:<http://www.jipm-topics.com/gekkan/apply/>

または「全国設備管理強調月間」で検索